

日本共産党

豊島区議団ニュース

発行所：日本共産党豊島区議団 東京都豊島区東池袋1-18-1 豊島区役所内 TEL.(3981)1429 FAX.(3590)4650

大型開発 よりも

くらし・福祉優先に



今年、区長・区議選があります。日本共産党はオール与党の大型開発推進の区政と正面から対決し、くらし最優先への政策転換を強く求めてまいります。

「くらしをよくしてほしい」「政治を変えてほしい」という声があがっています。私達6名はみなさんと力を合わせ、明るく展望のある政治を実現するために全力でがんばります。保育園の待機児が激増し、特別養護老人ホームの待機者は千名を超え、低収入、個人商店の廃業など大変深刻な状況です。しかし豊島区は自民党、民主党、公明党、社民党、生活者ネットの与党に支えられ、マンション庁舎建設を強行し、池袋駅東西デッキ、LRT(路面電車)などの大型開発構想に突き進んでいます。

あけまして
おめでとう
ございます

● 特養ホームの増設をすすめています

● 特養ホームの待機者は1100人をこえています。区議団は繰り返し増設を求めてきました。豊島区は、基本計画の後期分(2015年度まで)に、「2か所の増設」をすると答弁しました。引き続き、さらなる特養ホームの増設を求めてまいります。

● 保育園の待機児ゼロをめざして

● 増え続ける保育園の待機児童の解消のため、認可保育園の増設、施設改修などを提案してきました。区は5年間で300名定員を増やす計画を策定。また、高すぎる認証保育所の保育料助成の議案提案を行い、区は来年度から実施することを決定しました。

● 引き続き、子育て支援、保育園の待機児童ゼロをめざしがんばります。

区民要求実現のため
全力

● 国保証とりあげ許さず改善を実現

● 国保料・介護保険料など社会保険料がふえています。国保料を滞納し資格証となっている子どものいる世帯や減額を受けている世帯の保険証の取り上げをやめさせました。しかし、区は来年度から国保の制度を変え、広域化やさらなる負担増を進めようとしています。安心して医療が受けられるよう力をつくします。

● 安心して住み続けられる豊島区を

● 「高すぎる家賃をなんとかして」という声に応え、住宅対策に取り組んできました。引き続き公営住宅の増設、家賃助成の拡充をめざします。

● 住宅リフォーム助成制度を実現し、耐震やバリアフリー化促進と中小建設業者の仕事確保をすすめます。



区議団副幹事長
都市整備委員会委員
議会運営委員会委員
副都心調査特別委員会副委員長
防災対策調査特別委員会委員

日本共産党 豊島区議会議員 森 とおる

ご意見、ご要望をお寄せください

自宅 南大塚2-6-12 電話 03(6912)0135

「活動地域」
南大塚、東池袋2丁目、上池袋



区民の反対の声をおしきり、 自民、公明、民主、社民、生活ネット等が 「豊島区役所の位置を変更する条例」可決

10年第四回定例区議会で、区長は、区役所の位置を変更する条例を提出。緊迫した議会となりました。

庁舎位置変更 条例とは

豊島区の庁舎の位置を定めた条例を変更するには、地方自治法により、議会の3分の2以上の賛成が必要とされ、大変重いものです。今回の条例提案は、現在東池袋二丁目にある区役所を南池袋二丁目に移すという内容ですが、移転先の土地は、いまなお、旧日出小学校や旧南池袋児童館などの建物も残っています。新庁舎は、計画どおり進んだとしても、移転するのは早くても四年も先になります。庁舎も無いところに、いままなせ移転のための条例を改正する必要があるのでしょうか。

合築に反対の 声広がる

12月2日条例審査をした総務委員会では、50名を超える傍聴者が見守る中、日

本共産党議員の質疑で、管理規約の問題、再開発事業の権利変換の問題、資金計画の破綻などが明らかに。いま条例を改正する根拠はないことがはっきりし、与党議員も採決はできず、継続審査となりました。8日に再度委員会審査が行なわれましたが、庁舎の位置を変更する根拠も崩れ、今後どうなるのか、またいったいどういう庁舎になるのか不明確のまま、採決が行なわれ、自民党、公明党、民主党の賛成で可決されました。

また、マンションとの合

築による庁舎建設に対し区民からは合築反対、区民合意を求める請願、陳情が7千名近くの署名をそろえて出され合わせて審査されましたが、これを与党議員は不採択にしてしまったので

10日に開催された本会議で条例について記名投票が行われ、日本共産党6名と豊島無所属、行革10番の2名の計8名が反対、自民、公明、民主、社民、ネット、残す民間分譲マンションの刷新の会の28名が賛成、3分の2以上の賛成で可決さ

れました。日本共産党区議団は、討議に立ち、区長が提出した位置変更条例は、時期尚早でなく、将来に禍根を残す民間分譲マンションの刷新による新庁舎建設、資金計画の破綻、不透明な管

理規約、環境の悪化、地域防災の後退、区民合意のない計画など、問題を指摘し、道理のない新庁舎建設を批判し、条例案に反対しました。

引き続き がんばります

条例案は可決されました。しかし庁舎建設はまだ先です。今後の権利変換計

画、管理規約、現庁舎地の借り手事業者の選定等、問題が山積みです。日本共産党区議団は、引き続き情報公開させ、区民参加による庁舎をめざしがんばります。

区民の命とくらしを守るため 2011年度予算要望(556項目) 区長に申し入れ



2010年12月7日、日本共産党区議団は、区長に来年年度予算編成に関する要望書を提出しました。区議団は、区内のさまざまな団体等と懇談を重ねてきました。この間寄せられた切実な要望556項目にまとめたものです

日本共産党豊島区議団 ホームページ <http://www.jcp-toshima.jp> 控室 3981-1429 fax 3590-4650

- 
渡辺 くみ子
- 
河野 たえ子
- 
森 とおる
- 
小林 ひろみ
- 
ぎぶ さとる
- 
かきうち 信行